

秦野市市民意識調査報告書

ダイジェスト版

平成 21 年 6 月

秦 野 市

I 調査の概要

1 調査の目的

本市の各種施策展開の対する市民の満足度及び市民が求める行政ニーズを調査、分析し、新たな総合計画（平成23年度初年度）策定の基礎資料とする。また今回の調査では「基本構想」を策定するため、現都市像の評価や将来の都市像に関する調査を実施する。

2 調査の方法

- (1) 調査対象 市内在住の18歳以上の男女
- (2) 抽出方法 無作為抽出2,000人（住民基本台帳、地域別人口割合を考慮）
基準日 10月1日時点の市内在住者
- (3) 調査方法 郵送による送付及び回収
- (4) 調査期間 平成21年1月10日（発送）から1月30日

3 回収状況

- (1) 全体の回収状況 （単位：通、％）

配布数	総回収数	有効回収数	無効数	有効回収率
2,000	1,296（回収方法別：郵送1,283、持参13）	1,296	0	64.8

- (2) 属性別の回収状況 （単位：通、％）

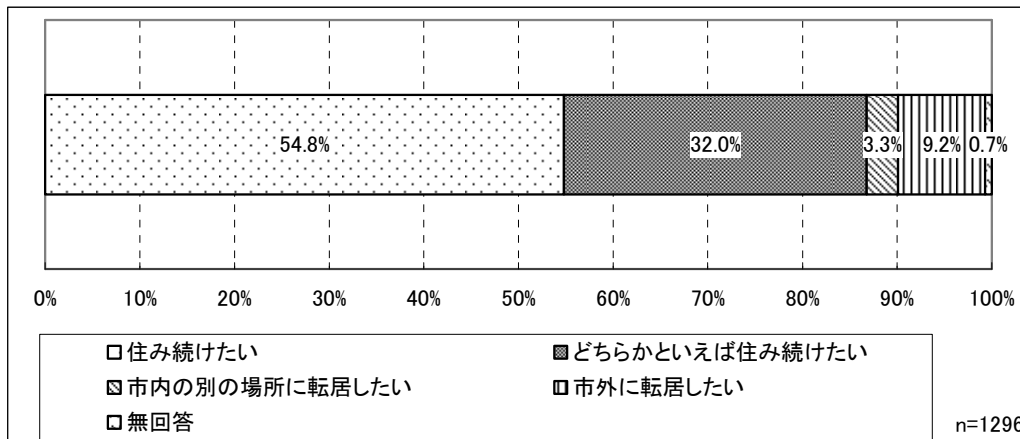
有効回収数 1,296		回収数	割合	有効回収数 1,296		回収数	割合	
性別	男	551	42.5%	居住年数	5年未満	100	7.7%	
	女	674	52.0%		5～9年	73	5.6%	
	無回答	71	5.5%		10～14年	113	8.7%	
年齢	18歳～29歳	167	12.9%		15～19年	116	9.0%	
	30歳～39歳	202	15.6%		20～29年	311	24.0%	
	40歳～49歳	197	15.2%		30年以上	548	42.3%	
	50歳～59歳	246	19.0%		無回答	35	2.7%	
	60歳～69歳	271	20.9%		居住地区	本町地区	161	12.4%
	70歳以上	209	16.1%			南地区	245	18.9%
無回答	4	0.3%	東地区			120	9.3%	
家族構成	ひとり暮らし	99	7.6%	北地区		112	8.6%	
	夫婦のみ	279	21.5%	大根地区		176	13.6%	
	2世代家族（親または子と同居）	758	58.5%	鶴巻地区		111	8.6%	
	3世代家族（祖父母、親と同居、または子、孫と同居など）	129	10.0%	西地区		303	23.4%	
	その他	23	1.8%	上地区	29	2.2%		
	無回答	8	0.6%	無回答	39	3.0%		

II 調査結果

2 居住意向について

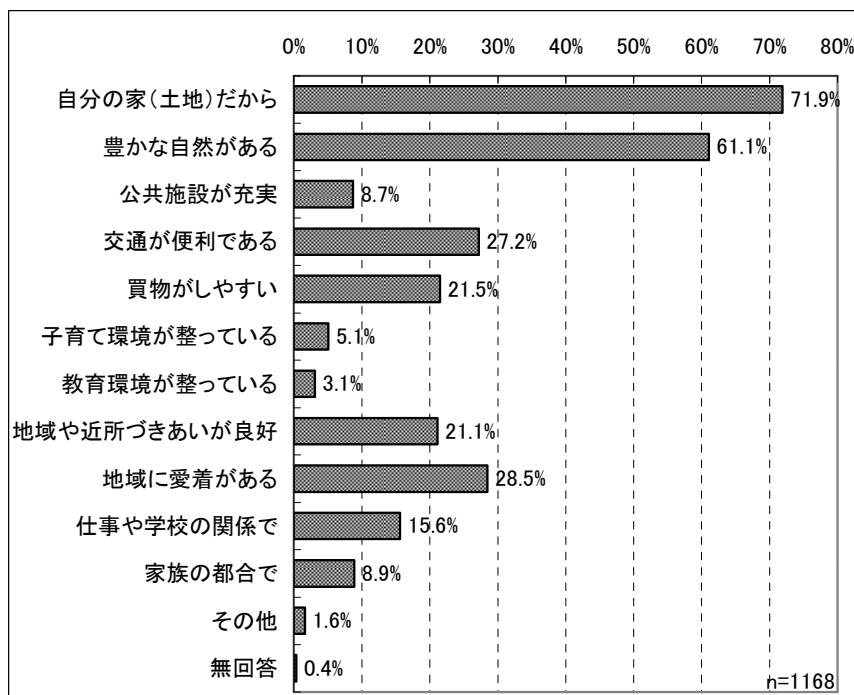
(1) 居住の継続意向（単数回答）

秦野市への居住の継続意向は、「住み続けたい」が54.8%と最も多く、「どちらかといえば住み続けたい」32.0%と続き、住み続けたい意向の合計で8割を超えている。



(2) 住み続けたい理由（限定設問、いくつでも回答）

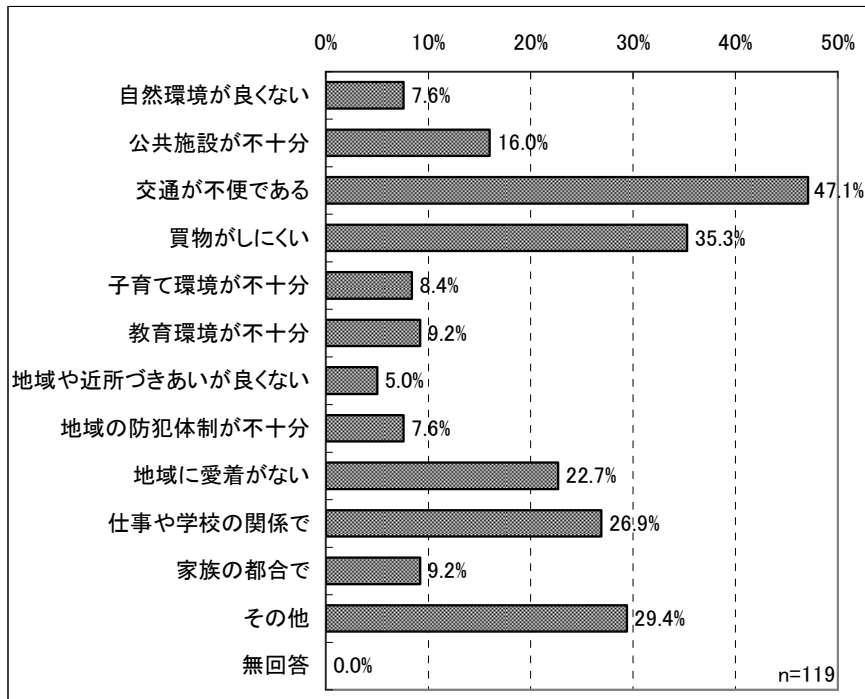
「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」、「市内の別の場所に移転したい」と答えた1,168人の方に、その理由を尋ねたところ、「自分の家（土地）だから」が71.9%と最も多く、「豊かな自然がある」61.1%、「地域に愛着がある」28.5%が続いている。



第2回検討委員会配付資料6

(3) 転居したい理由（限定設問、いくつでも回答）

「市外に転居したい」と答えた119人の方に、その理由を尋ねたところ、「交通が不便である」が47.1%と最も多く、「買物がしにくい」35.3%、「その他」29.4%と続いている。



3 秦野市の現状について(設問別比較)

ここからの設問は秦野市の現状について、①現状についての感じ方(満足度)、②施策としての今後の期待(期待度)に分け、それぞれ以下の選択肢からの回答を得た。

		①現状についての感じ方	②施策としての今後の期待
選 択 肢	(a)	満足である	一層力を入れて欲しい
	(b)	まあまあ満足である	どちらかといえば力を入れて欲しい
	(c)	どちらともいえない	どちらともいえない
	(d)	やや不満である	どちらかといえば力を入れなくてよい
	(e)	不満である	力を入れなくて良い

その結果をもとに、①現状についての感じ方(満足度)、②施策としての今後の期待(期待度)の項目について単純比較のため、加重相加平均値を算出した。

■加重相加平均値の算定手順■

満足度	得点	期待度	得点
(a)満足である	→ 10点	(a)一層力を入れて欲しい	→ 10点
(b)まあまあ満足である	→ 5点	(b)どちらかといえば力を入れて欲しい	→ 5点
(c)どちらともいえない	→ 1点	(c)どちらともいえない	→ 1点
(d)やや不満である	→ -5点	(d)どちらかといえば力を入れなくてよい	→ -5点
(e)不満である	→ -10点	(e)力をいれなくてよい	→ -10点
無回答	欠損値 (得点計算の対象外)	無回答	欠損値 (得点計算の対象外)

$$\text{満足度・期待度} = \frac{(a)\text{回答数} \times 10 + (b)\text{回答数} \times 5 + (c)\text{回答数} \times 1 + (d)\text{回答数} \times (-5) + (e)\text{回答数} \times (-10)}{(a) \sim (e)\text{回答数}}$$

※例えば、仮に全員が「(b)まあまあ満足である」を選んだ場合、その項目の加重相加平均値は5点となる。

第2回検討委員会配付資料6

今回の市民アンケート調査では、今後の施策としての重要度・優先度を見極めることを目的として市民意向を把握した。以下に、全体で見た場合の満足度、期待度別等の順位及び満足度と期待度の相関関係等について分析を行った。

(1) 満足度（単数回答）

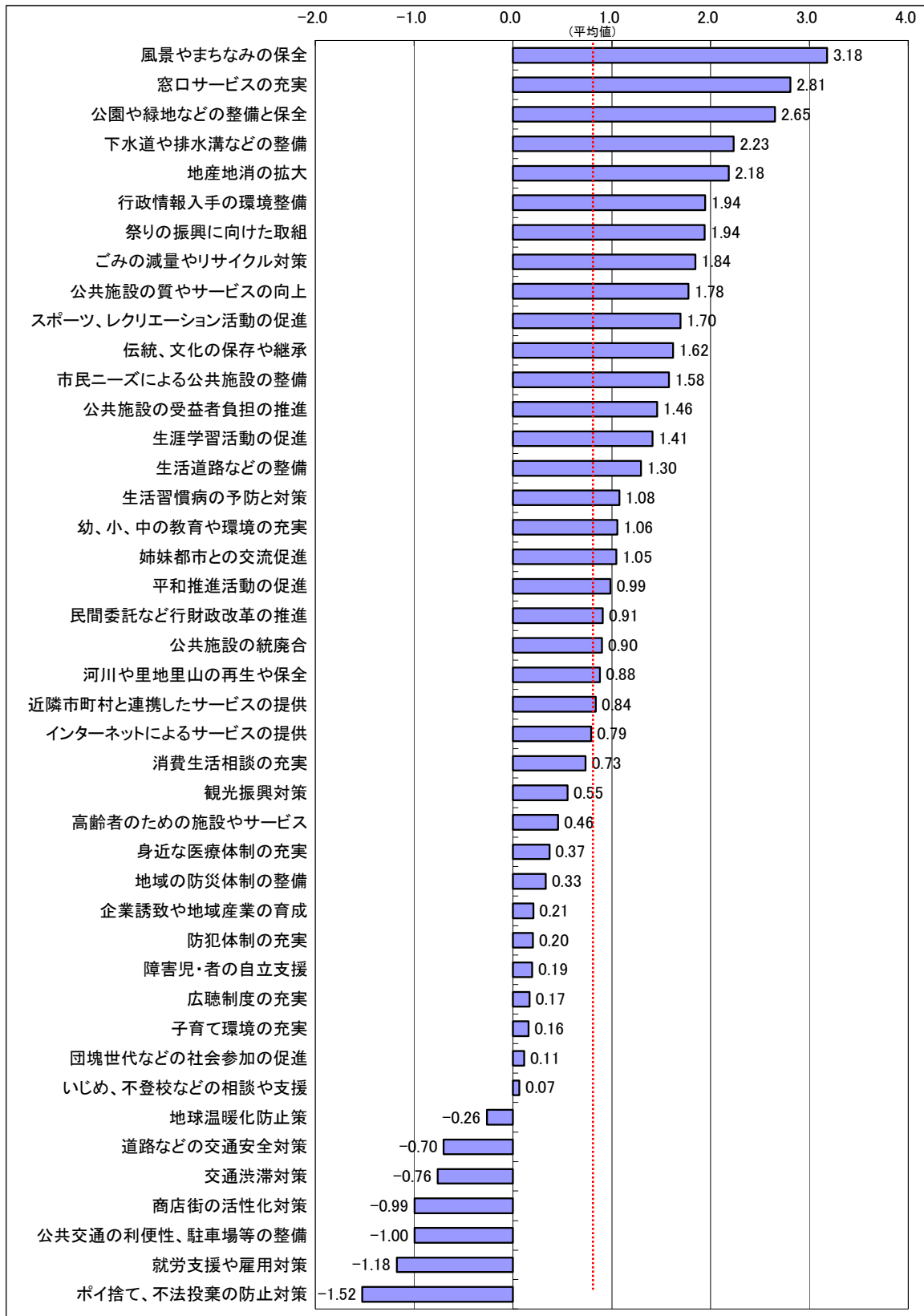
満足度について上位10位までの項目を見ると、「風景やまちなみの保全」、「公園や緑地などの整備と保全」、「下水道や排水溝などの整備」、「ごみの減量やリサイクル対策」といった日常生活における快適性に関する項目の満足度が高い。また、「窓口サービスの充実」、「行政情報入手の環境整備」、といった行政窓口での対応や行政情報を提供する環境整備について満足度が高い。産業面では「地産地消の拡大」、「祭りの振興に向けた取組」について満足度が高い。「公共施設の質やサービスの向上」、「スポーツ、レクリエーション活動の促進」といった地域における生涯学習活動に関連する項目の満足度も高い。

順位	項目	分類	加重相加 平均値	平均値 との差
1	風景やまちなみの保全	(1)生活道路や身近な公園	3.18	2.36
2	窓口サービスの充実	(11)行政サービス	2.81	1.99
3	公園や緑地などの整備と保全	(1)生活道路や身近な公園	2.65	1.83
4	下水道や排水溝などの整備	(1)生活道路や身近な公園	2.23	1.41
5	地産地消の拡大	(8)産業の振興・就労支援	2.18	1.36
6	行政情報入手の環境整備	(10)市民参加・情報の共有	1.94	1.12
7	祭りの振興に向けた取組	(8)産業の振興・就労支援	1.94	1.12
8	ごみの減量やリサイクル対策	(4)自然環境・生活環境	1.84	1.02
9	公共施設の質やサービスの向上	(12)公共施設	1.78	0.96
10	スポーツ、レクリエーション活動の促進	(7)生涯学習・文化の振興	1.70	0.88
11	伝統、文化の保存や継承	(7)生涯学習・文化の振興	1.62	0.80
12	市民ニーズによる公共施設の整備	(12)公共施設	1.58	0.76
13	公共施設の受益者負担の推進	(12)公共施設	1.46	0.64
14	生涯学習活動の促進	(7)生涯学習・文化の振興	1.41	0.59
15	生活道路などの整備	(1)生活道路や身近な公園	1.30	0.48
16	生活習慣病の予防と対策	(3)健康、福祉、医療	1.08	0.26
17	幼、小、中の教育や環境の充実	(6)子育て・教育環境	1.06	0.24
18	姉妹都市との交流促進	(9)都市交流・平和	1.05	0.23
19	平和推進活動の促進	(9)都市交流・平和	0.99	0.17
20	民間委託など行財政改革の推進	(11)行政サービス	0.91	0.09
21	公共施設の統廃合	(12)公共施設	0.90	0.08
22	河川や里地里山の再生や保全	(4)自然環境・生活環境	0.88	0.06
23	近隣市町村と連携したサービスの提供	(1)行政サービス	0.84	0.02
24	インターネットによるサービスの提供	(10)市民参加・情報の共有	0.79	-0.03
25	消費生活相談の充実	(5)市民生活の安心・安全	0.73	-0.09
26	観光振興対策	(8)産業の振興・就労支援	0.55	-0.27
27	高齢者のための施設やサービス	(3)健康、福祉、医療	0.46	-0.36
28	身近な医療体制の充実	(3)健康、福祉、医療	0.37	-0.45
29	地域の防災体制の整備	(5)市民生活の安心・安全	0.33	-0.49
30	企業誘致や地域産業の育成	(8)産業の振興・就労支援	0.21	-0.61
31	防犯体制の充実	(5)市民生活の安心・安全	0.20	-0.62
32	障害児・者の自立支援	(3)健康、福祉、医療	0.19	-0.63
33	広聴制度の充実	(10)市民参加・情報の共有	0.17	-0.65
34	子育て環境の充実	(6)子育て・教育環境	0.16	-0.66
35	団塊世代などの社会参加の促進	(10)市民参加・情報の共有	0.11	-0.71
36	いじめ、不登校などの相談や支援	(6)子育て・教育環境	0.07	-0.75
37	地球温暖化防止策	(4)自然環境・生活環境	-0.26	-1.08
38	道路などの交通安全対策	(2)道路交通や交通安全	-0.70	-1.52
39	交通渋滞対策	(2)道路交通や交通安全	-0.76	-1.58
40	商店街の活性化対策	(8)産業の振興・就労支援	-0.99	-1.81
41	公共交通の利便性、駐車場等の整備	(2)道路交通や交通安全	-1.00	-1.82
42	就労支援や雇用対策	(8)産業の振興・就労支援	-1.18	-2.00
43	ポイ捨て、不法投棄の防止対策	(4)自然環境・生活環境	-1.52	-2.34
		平均値	0.82	-

*分類の（ ）は設問番号を示す。

第2回検討委員会配付資料6

[満足度(順位別)]



第2回検討委員会配付資料6

(2) 期待度（単数回答）

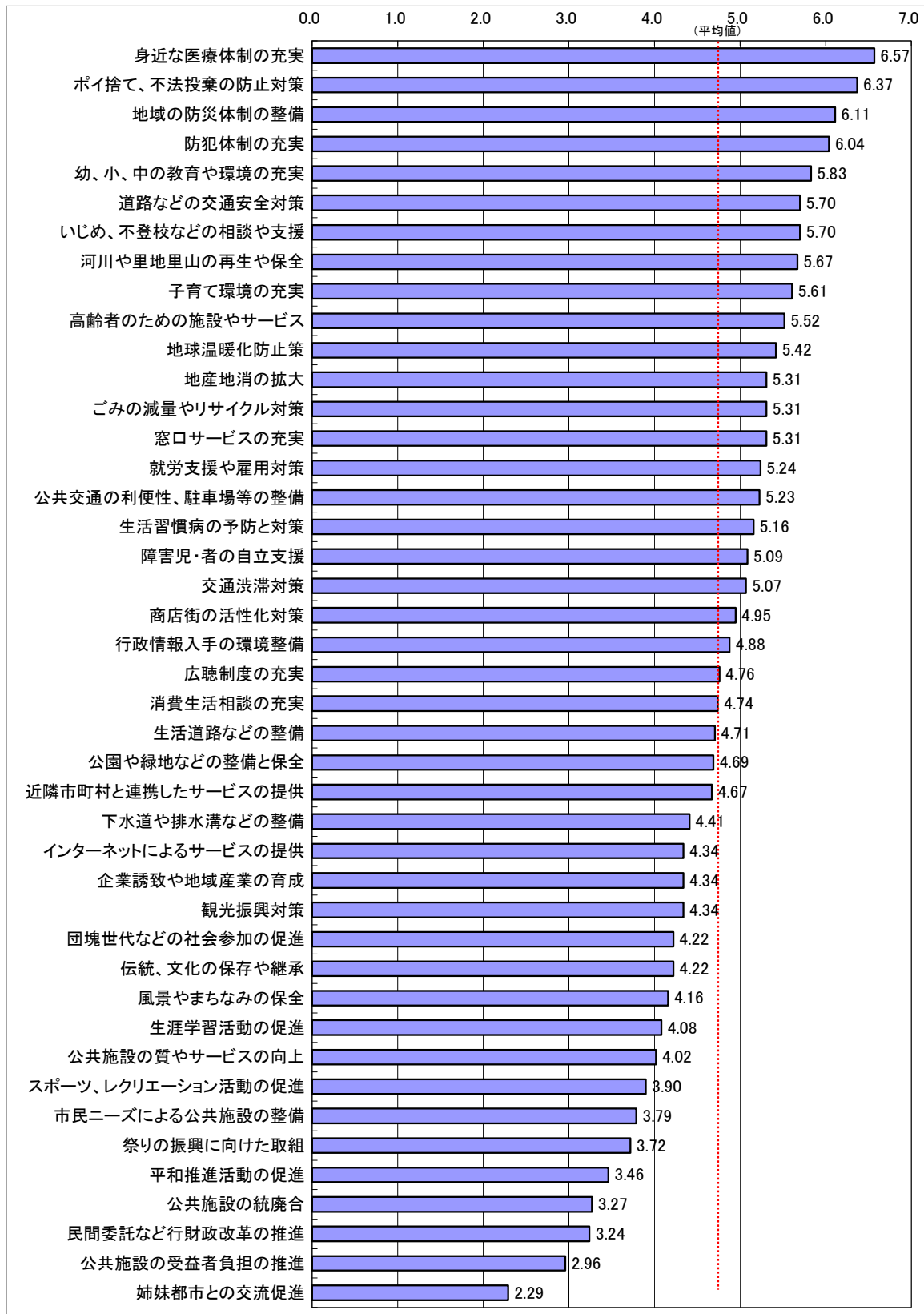
期待度について上位10位までの項目を見ると、「身近な医療体制の充実」、「高齢者のための施設やサービス」といった医療・福祉に対する期待度が高い。また、「ポイ捨て、不法投棄の防止対策」、「河川や里地里山の再生や保全」といった生活環境の改善・保全に対する期待度が高い。「地域の防災体制の整備」、「防犯体制の充実」、「道路などの交通安全対策」といった日常生活における安心・安全に関連する項目の期待度が高い。最後に、「幼、小、中の教育や環境の充実」、「いじめ、不登校などの相談や支援」、「子育て環境の充実」といった次世代の育成支援、子育て支援に関する項目の期待度も高い。

順位	項目	分類	加重相加 平均値	平均値 との差
1	身近な医療体制の充実	(3)健康、福祉、医療	6.57	1.82
2	ポイ捨て、不法投棄の防止対策	(4)自然環境・生活環境	6.37	1.62
3	地域の防災体制の整備	(5)市民生活の安心・安全	6.11	1.36
4	防犯体制の充実	(5)市民生活の安心・安全	6.04	1.29
5	幼、小、中の教育や環境の充実	(6)子育て・教育環境	5.83	1.08
6	道路などの交通安全対策	(2)道路交通や交通安全	5.70	0.95
7	いじめ、不登校などの相談や支援	(6)子育て・教育環境	5.70	0.95
8	河川や里地里山の再生や保全	(4)自然環境・生活環境	5.67	0.92
9	子育て環境の充実	(6)子育て・教育環境	5.61	0.86
10	高齢者のための施設やサービス	(3)健康、福祉、医療	5.52	0.77
11	地球温暖化防止策	(4)自然環境・生活環境	5.42	0.67
12	地産地消の拡大	(8)産業の振興・就労支援	5.31	0.56
13	ごみの減量やリサイクル対策	(4)自然環境・生活環境	5.31	0.56
14	窓口サービスの充実	(11)行政サービス	5.31	0.56
15	就労支援や雇用対策	(8)産業の振興・就労支援	5.24	0.49
16	公共交通の利便性、駐車場等の整備	(2)道路交通や交通安全	5.23	0.48
17	生活習慣病の予防と対策	(3)健康、福祉、医療	5.16	0.41
18	障雪児・者の自立支援	(3)健康、福祉、医療	5.09	0.34
19	交通渋滞対策	(2)道路交通や交通安全	5.07	0.32
20	商店街の活性化対策	(8)産業の振興・就労支援	4.95	0.20
21	行政情報入手の環境整備	(10)市民参加・情報の共有	4.88	0.13
22	広聴制度の充実	(10)市民参加・情報の共有	4.76	0.01
23	消費生活相談の充実	(5)市民生活の安心・安全	4.74	-0.01
24	生活道路などの整備	(1)生活道路や身近な公園	4.71	-0.04
25	公園や緑地などの整備と保全	(1)生活道路や身近な公園	4.69	-0.06
26	近隣市町村と連携したサービスの提供	(11)行政サービス	4.67	-0.08
27	下水道や排水溝などの整備	(1)生活道路や身近な公園	4.41	-0.34
28	インターネットによるサービスの提供	(10)市民参加・情報の共有	4.34	-0.41
29	企業誘致や地域産業の育成	(8)産業の振興・就労支援	4.34	-0.41
30	観光振興対策	(8)産業の振興・就労支援	4.34	-0.41
31	団塊世代などの社会参加の促進	(10)市民参加・情報の共有	4.22	-0.53
32	伝統、文化の保存や継承	(7)生涯学習・文化の振興	4.22	-0.53
33	風景やまちなみの保全	(1)生活道路や身近な公園	4.16	-0.59
34	生涯学習活動の促進	(7)生涯学習・文化の振興	4.08	-0.67
35	公共施設の質やサービスの向上	(12)公共施設	4.02	-0.73
36	スポーツ、レクリエーション活動の促進	(7)生涯学習・文化の振興	3.90	-0.85
37	市民ニーズによる公共施設の整備	(12)公共施設	3.79	-0.96
38	祭りの振興に向けた取組	(8)産業の振興・就労支援	3.72	-1.03
39	平和推進活動の促進	(9)都市交流・平和	3.46	-1.29
40	公共施設の統廃合	(12)公共施設	3.27	-1.48
41	民間委託など行財政改革の推進	(11)行政サービス	3.24	-1.51
42	公共施設の受益者負担の推進	(12)公共施設	2.96	-1.79
43	姉妹都市との交流促進	(9)都市交流・平和	2.29	-2.46
		平均値	4.75	—

※分類の（ ）は設問番号を示す。

第2回検討委員会配付資料6

[期待度(順位別)]

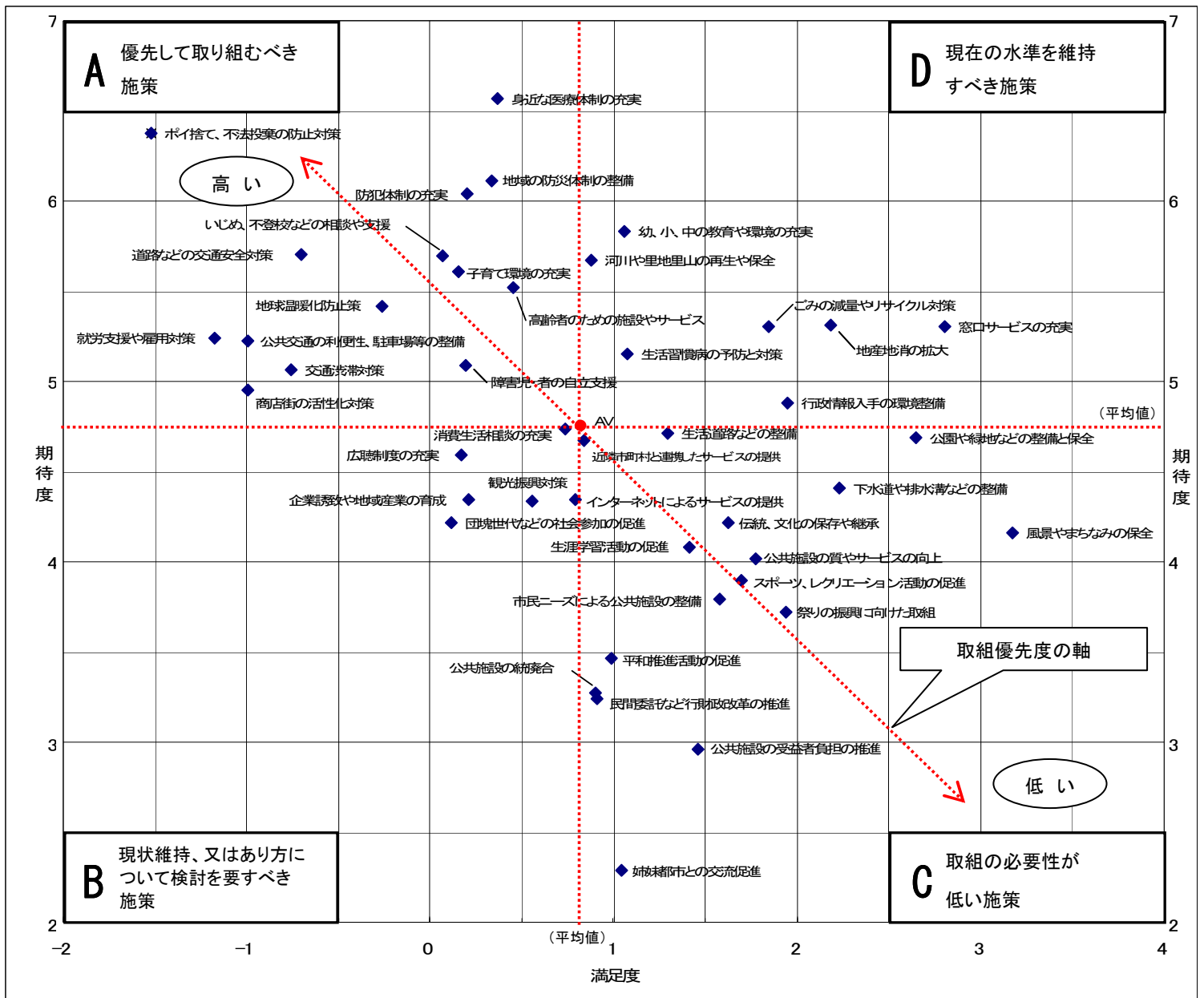


第2回検討委員会配付資料6

(3) 満足度と期待度の相関関係

① 散布図

満足度と期待度の評価点で、各項目の位置を示したものが下のグラフである。縦横の平均線で区切られた領域にある項目はおおまかにA、B、C、Dのような分類となる。なお、A～Dの分類は項目全体の重要度、期待度の平均線で分類した相対的なものであり、平均線に近くなるほど、隣接の領域の要素も含まれることになる。よって、項目を施策として明確に分類するものではない。また、A～Dの分類と次に示す「取組優先度」との関係に定率的な相関関係はないが、一般にAの領域に取組優先度が高いもの、Cの領域に取組優先度の低いものが多い。(4.75)



第2回検討委員会配付資料6

【領域別に見た優先度の状況】

●A領域(優先して取り組むべき施策)

項目	分類	取組優先度	
		値	順位
ポイ捨て、不法投棄の防止対策	(4)自然環境・生活環境	2.80	1
就労支援や雇用対策	(8)産業の振興・就労支援	1.76	2
道路などの交通安全対策	(2)道路交通や交通安全	1.74	3
公共交通の利便性、駐車場等の整備	(2)道路交通や交通安全	1.62	4
身近な医療体制の充実	(3)健康、福祉、医療	1.60	5

●B領域(現状維持、又はあり方について検討を要すべき施策)

項目	分類	取組優先度	
		値	順位
広聴制度の充実	(10)市民参加・情報の共有	0.46	17
企業誘致や地域産業の育成	(8)産業の振興・就労支援	0.14	18
団塊世代などの社会参加の促進	(10)市民参加・情報の共有	0.12	19
消費生活相談の充実	(5)市民生活の安心・安全	0.05	21
観光振興対策	(8)産業の振興・就労支援	-0.10	23

●C領域(取組の必要性が低い施策)

項目	分類	取組優先度	
		値	順位
近隣市町村と連携したサービスの提供	(11)行政サービス	-0.07	22
生活道路などの整備	(1)生活道路や身近な公園	-0.37	26
生涯学習活動の促進	(7)生涯学習・文化の振興	-0.89	29
伝統、文化の保存や継承	(7)生涯学習・文化の振興	-0.94	30
平和推進活動の促進	(9)都市交流・平和	-1.03	32

●D領域(現在の水準を維持すべき施策)

項目	分類	取組優先度	
		値	順位
河川や里地里山の再生や保全	(4)自然環境・生活環境	0.61	15
幼、小、中の教育や環境の充実	(6)子育て・教育環境	0.59	16
生活習慣病の予防と対策	(3)健康、福祉、医療	0.10	20
ごみの減量やリサイクル対策	(4)自然環境・生活環境	-0.33	25
地産地消の拡大	(8)産業の振興・就労支援	-0.57	27

※項目は取組優先度の高い順に並んでいる。

※分類の()は設問番号を示す。

※順位は全体の順位を示す。

【満足度の低い順に見た取組優先度の状況】

項目	分類	満足度		取組優先度	
		値	順位	値	順位
ポイ捨て、不法投棄の防止対策	(4)自然環境・生活環境	-1.52	43	2.80	1
就労支援や雇用対策	(8)産業の振興・就労支援	-1.18	42	1.76	2
公共交通の利便性、駐車場等の整備	(2)道路交通や交通安全	-1.00	41	1.62	4
商店街の活性化対策	(8)産業の振興・就労支援	-0.99	40	1.42	6
交通渋滞対策	(2)道路交通や交通安全	-0.76	39	1.34	8

※分類の()は設問番号を示す。

【期待度の高い順に見た取組優先度の状況】

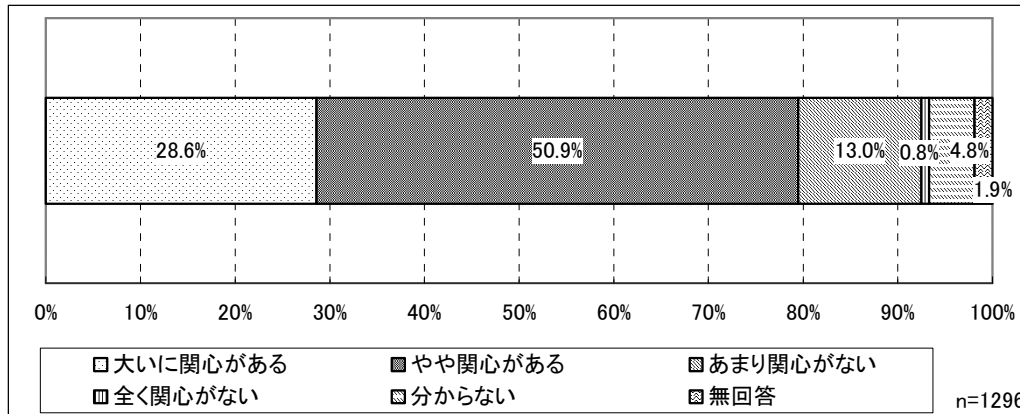
項目	分類	期待度		取組優先度	
		値	順位	値	順位
身近な医療体制の充実	(3)健康、福祉、医療	6.57	1	1.60	5
ポイ捨て、不法投棄の防止対策	(4)自然環境・生活環境	6.37	2	2.80	1
地域の防災体制の整備	(5)市民生活の安心・安全	6.11	3	1.31	9
防犯体制の充実	(5)市民生活の安心・安全	6.04	4	1.35	7
幼、小、中の教育や環境の充実	(6)子育て・教育環境	5.83	5	0.59	16

5 まちづくり活動について

(1) まちづくり活動への関心（単数回答）

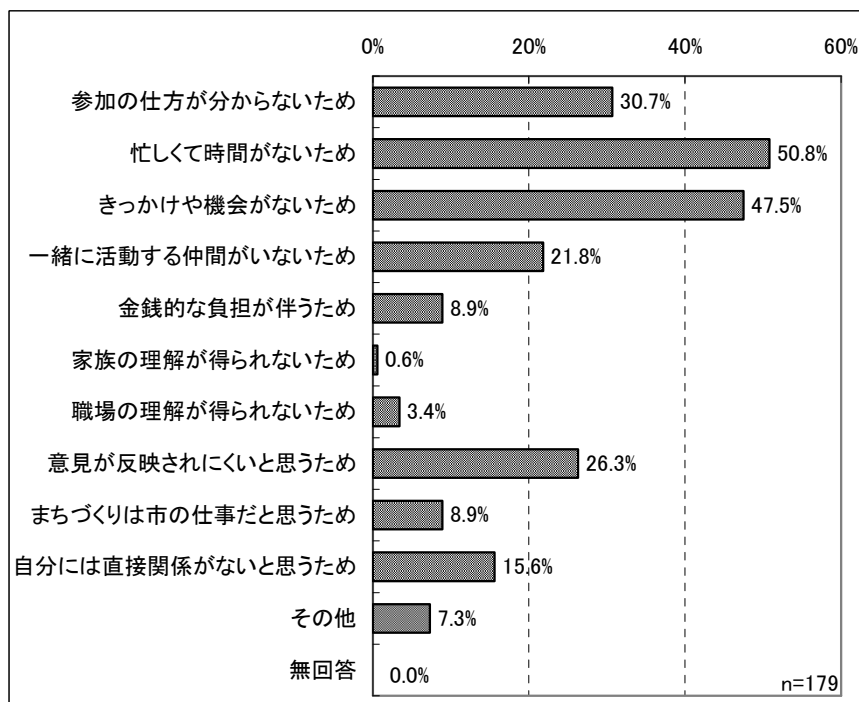
※分類の（ ）は設問番号を示す。

まちづくり活動への関心は、「やや関心がある」が 50.9%と最も多く、「大いに関心がある」28.6%と関心があるが8割近くを占めている。



(2) まちづくり活動に関心がない理由（3つまで回答）

「まちづくり活動に関心がない」と答えた方の理由を見ると、「忙しくて時間がないため」が 50.8%と最も多く、「きっかけや機会がないため」47.5%、「意見が反映されにくいと思うため」26.3%と続いている。



第2回検討委員会配付資料6

(3) まちづくり活動への参加・関心、協働について

①参加状況・意向（単数回答）

回答者のまちづくり活動への参加状況・意向について見ると、全ての活動の種類で『現在活動していないが、今後参加したい』が最も多く、「福祉（高齢者、障害者の支援など）の充実を図る活動」、「里地里山や自然の再生、保全にかかわる活動」、「景観に関するまちづくり活動（道路沿いの花だんや河川敷の花植えなど）」では5割を超えている。また、「地域の美化や清掃、リサイクル活動など環境の保全を図る活動」が『参加している』の合計で23.3%と最も多く、「地域の防犯、防災、消防活動」11.8%、「子どもの健全育成、子育て支援を図る活動」8.7%と続いている。

	積極的に参加している	参加している	参加しているが、あまり活動をしていない	現在活動していないが、今後参加したい	参加するつもりはない	無回答	合計
①福祉（高齢者、障害者の支援など）の充実を図る活動	2.5%	5.2%	6.0%	53.9%	26.4%	6.0%	100.0%
②里地里山や自然の再生、保全にかかわる活動	1.2%	3.4%	3.9%	50.7%	32.5%	8.3%	100.0%
③地域の美化や清掃、リサイクル活動など環境の保全を図る活動	5.6%	17.7%	13.7%	37.6%	18.0%	7.6%	100.0%
④景観に関するまちづくり活動（道路沿いの花だんや河川敷の花植えなど）	0.8%	4.2%	4.9%	50.4%	31.6%	8.2%	100.0%
⑤地域の防犯、防災、消防活動	2.9%	8.9%	9.3%	48.5%	22.8%	7.7%	100.0%
⑥子どもの健全育成、子育て支援を図る活動	2.4%	6.3%	5.9%	48.4%	28.2%	9.0%	100.0%
⑦いじめ、不登校、ひきこもりなどに対する青少年支援活動	0.6%	1.7%	3.3%	45.9%	39.4%	9.1%	100.0%
⑧地域に残る伝統や文化の保存、継承活動	1.9%	4.2%	4.9%	43.8%	35.8%	9.4%	100.0%

②市民と行政との協働（単数回答）

回答者のまちづくり活動に関する市民と行政の協働のあり方について見ると、「福祉（高齢者、障害者の支援など）の充実を図る活動」、「里地里山や自然の再生、保全にかかわる活動」で『行政が中心となり、市民が協力して実施すべき』が最も多くなっており、それ以外の活動は『市民と行政が中心となり実施すべき』が最も多くなっている。

	すべて市民が実施すべき	市民が中心となり、行政が協力して実施すべき	市民と行政が中心となり実施すべき	行政が中心となり、市民が協力して実施すべき	すべて行政が実施すべき	無回答	合計
①福祉（高齢者、障害者の支援など）の充実を図る活動	0.8%	9.2%	33.8%	42.9%	5.1%	8.3%	100.0%
②里地里山や自然の再生、保全にかかわる活動	0.9%	12.9%	34.5%	35.5%	6.0%	10.2%	100.0%
③地域の美化や清掃、リサイクル活動など環境の保全を図る活動	2.5%	19.2%	37.3%	28.7%	3.4%	9.0%	100.0%
④景観に関するまちづくり活動（道路沿いの花だんや河川敷の花植えなど）	2.9%	18.0%	34.3%	30.3%	5.2%	9.4%	100.0%
⑤地域の防犯、防災、消防活動	2.1%	16.7%	36.3%	31.7%	4.0%	9.2%	100.0%
⑥子どもの健全育成、子育て支援を図る活動	2.3%	15.3%	37.7%	30.9%	4.0%	9.7%	100.0%
⑦いじめ、不登校、ひきこもりなどに対する青少年支援活動	2.5%	13.3%	37.3%	32.9%	4.3%	9.8%	100.0%
⑧地域に残る伝統や文化の保存、継承活動	3.6%	20.2%	31.3%	28.3%	7.1%	9.5%	100.0%

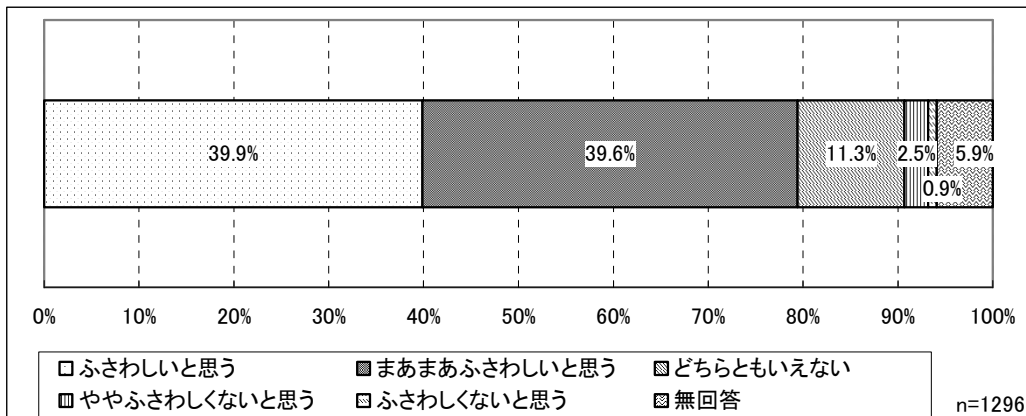
[その他の活動（多い順）]

・自治会活動 ・交通安全活動 ・民生委員、声かけ活動 ・PTA活動
 ・防犯パトロール ・応急処置法等の防災対策指導 ・スポーツ ・老人会

6 都市(まち)のイメージ

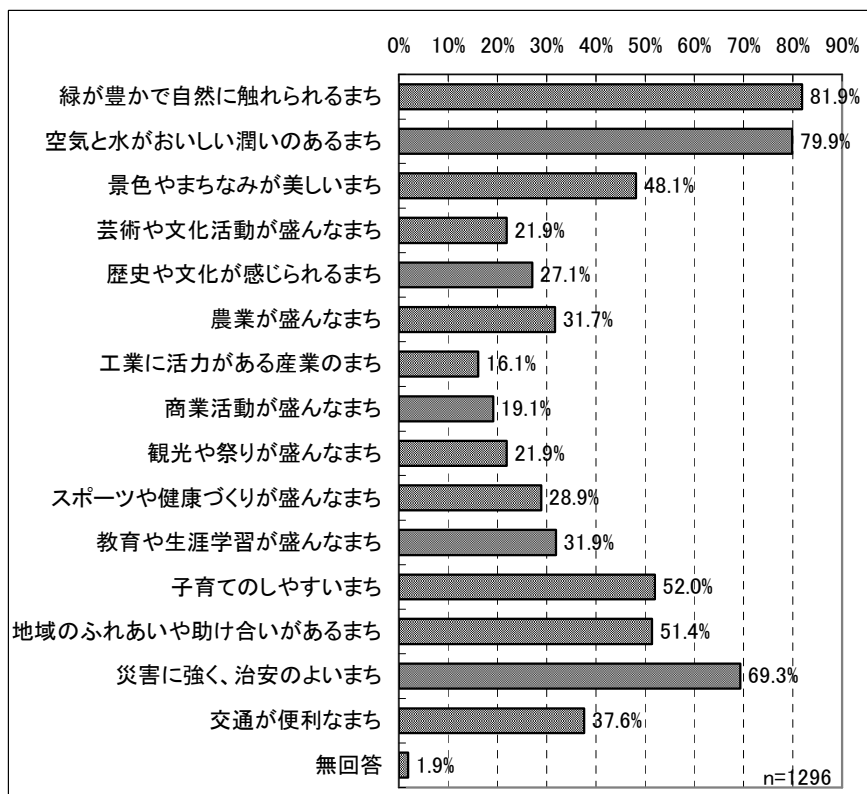
(1) 現在の都市像について (単数回答)

現在掲げる将来の都市像についての評価を見ると、「ふさわしいと思う」が39.9%と最も多く、「まあまあふさわしいと思う」39.6%と、現在の将来像については8割近くがふさわしいと捉えている。



(2) 将来の都市(まち)のイメージについて (いくつでも回答)

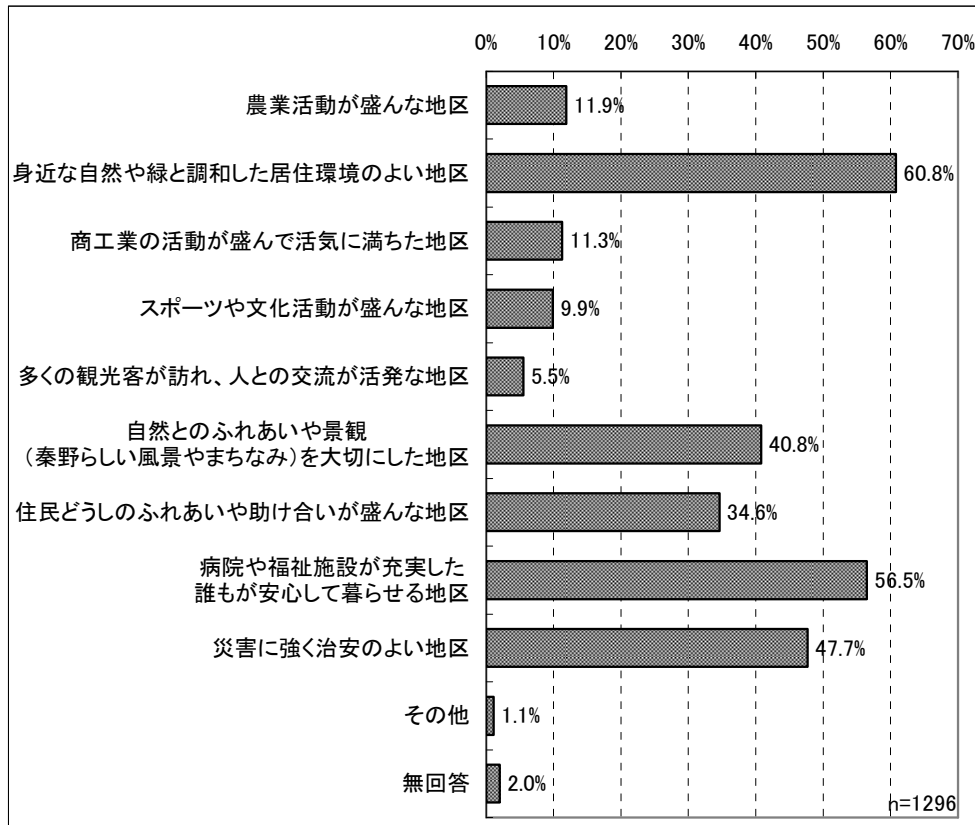
都市(まち)のイメージについて見ると、「緑が豊かで自然に触れられるまち」が81.9%と最も多く、「空気と水がおいしい潤いのあるまち」79.9%、「災害に強く、治安のよいまち」69.3%と続いている。



第2回検討委員会配付資料6

(3) 将来の地区(地域)のイメージについて(3つまで回答)

将来の地区(地域)のイメージを見ると、「身近な自然や緑と調和した居住環境のよい地区」が60.8%と最も多く、「病院や福祉施設が充実した誰もが安心して暮らせる地区」56.5%、「災害に強く治安のよい地区」47.7%と続いている。



第2回検討委員会配付資料6

7 重視することが望ましいと思われる土地利用（2つまで回答）

今後重視することが望ましいと思われる土地利用の方向性について見ると、「恵まれた自然環境、里地里山などの保全と活用を図り、開発・整備を抑える」が59.5%と最も多く、「住宅地の良好な居住環境を確保する」38.3%、「良好な農地や自然環境を活用し、観光農園やグリーンツーリズムによる都市住民との交流や地域の活性化を図る」28.5%と続いている。

